

## 会議・イベントにおけるカーボン・オフセット検討会の論点

### 1. 会議・イベントにおけるカーボン・オフセットを行う手続・基準に関する論点

会議・イベントにおけるカーボン・オフセットに関する標準的な手続・基準は何か？

会議・イベントに関する環境配慮のマニュアル等は多数ある  
カーボン・オフセットに関する基準・ガイドライン等は策定済み  
カーボン・オフセットの積極的な実施が期待されるイベント（＝時間的に限定された中での取組としては特殊）に対応したツール・基準等がない<sup>1</sup>。

その結果として、

オフセットイベントを行うための標準的な参考資料が少ない  
第三者認証スキーム等において、イベント用の手続が整備されたものがあるとより平易に取組が進む可能性がある。

基準・ガイドラインの整備を進めることが重要。具体的に議論が必要となるポイントとしては・・・  
情報提供、排出量算定・オフセットの割り当て設定、排出削減の標準的方法などが考えられる。

### 2. 会議・イベントにおけるカーボン・オフセットの普及に係る論点

会議・イベントにおけるオフセットをどのようにして普及させるか？

会議・イベントにおけるオフセットは、地球温暖化対策の普及啓発効果が高く国民運動として推進する意義が大きいと思われるが、まだまだ事例が少ない。

イベントを行う際のオフセットの普及策等は何か？ 具体的な議論のポイントとしては・・・

イベントを行った場合のデータベース等の蓄積（事例集など）等で一般にアクセスしやすい情報インフラを整備する等。

会議・イベントにおけるオフセットを関連する他の制度と連動させていくためには？

様々な既存の取組・制度でカーボン・オフセットを推奨したり配慮事項として検討したりする機運があるが、特に会議・イベント等については比較的取組やすい取組として連動をさせていくことは可能か？

<sup>1</sup>一部民間事業者等による取組を除く